

プレゼンテーション・シート作成問題

平成30年5月施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は**1題**です。
3. 解答時間は**1時間30分**です。
4. 解答用紙は**1枚**です。
5. 解答用紙の**右上**の所定欄に試験区分（土木（新方式））、受験番号、氏名及びフリガナを記入してください。所定欄以外に、**受験番号、氏名、フリガナ、学校名、勤務先名及び詳細な経歴など個人が特定できるような事柄を記載した場合は採点されません。**
6. プレゼンテーション・シートは、**第2次試験で5分間のプレゼンテーションに使用する前提で作成してください。**
7. あなたが考える表題、課題、解決策等をプレゼンテーション・シートに記載してください。なお、図を用いるなど表現方法は自由です。
8. 使用できる筆記用具等は、**HBの鉛筆又はシャープペンシル、プラスチック消しゴム、鉛筆削り**です。
9. プレゼンテーション・シートは、日本語で作成してください。**日本語でないものは採点されません。**ただし、固有名詞や専門用語などは、必要に応じて、英単語等を使用しても構いません。
10. 解答は太線枠の内側に記載し、太線枠外や裏面には一切記載しないでください。**太線枠の外側及び裏面に記載した分は採点されません。**
11. 下書き等は、この冊子の余白を利用してください。
12. この冊子は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。**

問 題

次の資料1、2は、都有施設の経年状況と維持更新に関するものである。これらの資料を見て、都民が安全で快適に暮らせる社会を実現するとともに、50年先、100年先の東京の経済・社会を支えていく良質な都市インフラを次世代に継承していくために、土木技術者として、あなたが重要と考える課題を挙げ、その解決に向けた都の具体的な取組や期待する効果などを示したプレゼンテーション・シートを作成せよ。

資料 1

主な都有施設の規模及び経年の状況（平成28年3月末現在）

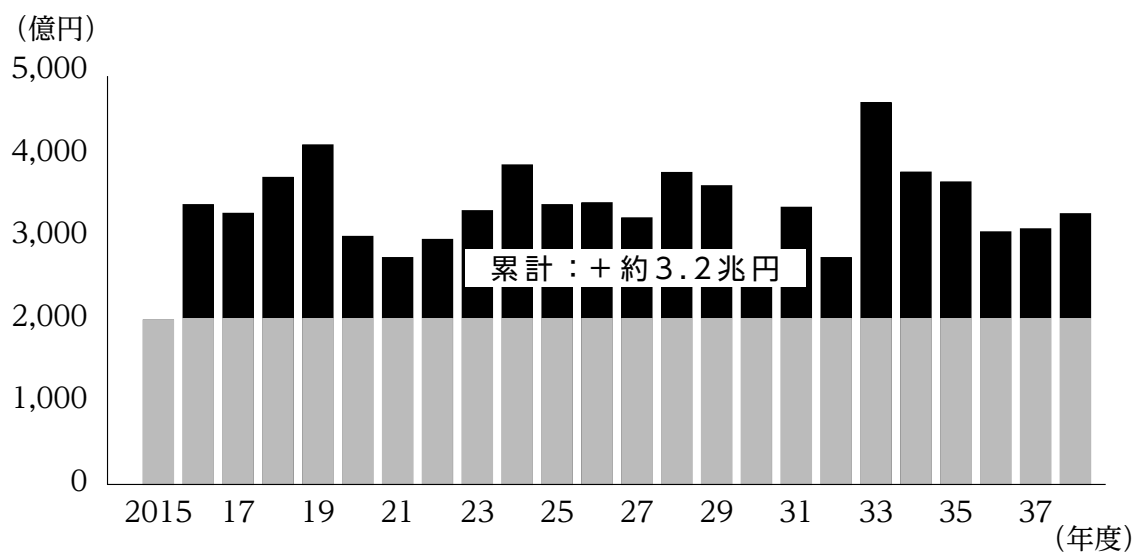
類型	種別	規模	建設後経過年数の構成比		
			50年以上	49～30年	30年未満
道路施設	りょう 橋梁	1,226橋	34%	36%	30%
	トンネル	123か所	21%	26%	53%
河川施設	地下調節池・分水路	17施設	0%	29%	71%
	水門・排水機場など	22施設	36%	55%	9%
砂防関係施設	砂防設備・地すべり防止施設・急傾斜地崩壊防止施設	293施設	11%	23%	66%
港湾施設	係留施設・外郭施設※	41施設	19%	44%	37%
	臨港交通施設 (橋梁・トンネル)	23施設	0%	39%	61%
海岸保全施設	防潮堤、護岸など※	74km	11%	42%	47%
	水門、排水機場など	23か所	39%	61%	0%
空港施設	空港土木施設、航空保安施設など	6 空港	33%	17%	50%
交通施設	地下鉄（トンネル）	102km	9%	40%	51%
	地下鉄（橋梁）	7 km	0%	99%	1%
水道施設	浄水場	686万m ³ /日	30%	61%	9%
	給水所	41か所	17%	37%	46%
	管路施設（送・配水管）	27,540km	1%	33%	66%
下水道施設	下水道管	16,262km	12%	46%	42%

※ 島しょ部を除く。

出典：東京都「都有施設等総合管理方針」より作成

資料 2

【都有施設の維持更新経費の将来推計（試算）】



維持更新経費の増加額^(注)

2016年度から2038年度までの23年間の累計で
+ 約3.2兆円

(注) 2015年度を現行水準としたときの増加額

出典：東京都「平成29年度（2017年度）東京都予算案の概要」等より作成